

STAGE+を楽しむ(110)(HP 収載)
—ムターのアニバーサリーコンサート—

1. 始めに

前報(109)に引き続き、STAGE+のムターのアニバーサリーコンサートの演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、ムターのアニバーサリーコンサートの演奏を選びました。

収録配信 2023年12月31日 4:00

ムターのアニバーサリーコンサートにJ・ウィリアムズが登場

ピッツバーグ交響楽団

再配信 2023年12月31日 10:00

再配信 2023年12月31日 20:00

本映像には、圧倒的カリスマ性を放つヴァイオリニストのアンネ=ゾフィー・ムターが、ピッツバーグ交響楽団との特別なコンサートで60歳の誕生日を祝う模様が収められています。世界中で愛される作品を世に送り出している作曲家であり、指揮者としても活躍を続けるジョン・ウィリアムズ、ムターの友人であるピアニストのイエフィム・ブロンフマン、彼女の弟子であるチェリストのパブロ・フェランデス、そして人気の指揮者スザンナ・マルッキが登場し、ジャンルレスなプログラムで華やかに特別なステージを彩ります。

ソリスト:

イエフィム・ブロンフマン (ピアノ)、パブロ・フェランデス (チェロ)、アンネ=ゾフィー・ムター (ヴァイオリン)

演奏:

ピッツバーグ交響楽団

指揮:

ジョン・ウィリアムズ、スザンナ・マルッキ

曲目:

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン 《プロメテウスの創造物》序曲
スザンナ・マルッキ(指揮)

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン 三重協奏曲ハ長調 op. 56
アンネ=ゾフィー・ムター(ヴァイオリン)
イエフィム・ブロンフマン(ピアノ)

パブロ・フェランデス(チェロ)

スザンナ・マルッキ(指揮)

ジョン・ウィリアムズ 『シンドラーのリスト』のテーマ

(ヴァイオリン、チェロ、ピアノのための編曲版)

アンネ=ゾフィー・ムター(ヴァイオリン)

イエフィム・ブロンフマン(ピアノ)

パブロ・フェランデス(チェロ)

ジョン・ウィリアムズ 『タンタンの冒険』より〈冒険〉

(ヴァイオリン、チェロ、ピアノのため編曲版)

アンネ=ゾフィー・ムター(ヴァイオリン)

イエフィム・ブロンフマン(ピアノ)

パブロ・フェランデス(チェロ)

ジョン・ウィリアムズ(指揮)

ジョン・ウィリアムズ

『インディ・ジョーンズと運命のダイヤル』より〈ヘレナのテーマ〉

アンネ=ゾフィー・ムター(ヴァイオリン)

ジョン・ウィリアムズ(指揮)

ジョン・ウィリアムズ

『スター・ウォーズ：フォースの覚醒』より〈レイのテーマ〉

アンネ=ゾフィー・ムター(ヴァイオリン)

ジョン・ウィリアムズ(指揮)

ジョン・ウィリアムズ

『レイダース/失われたアーク《聖櫃》』より〈レイダース・マーチ〉

ジョン・ウィリアムズ(指揮)

ジョン・ウィリアムズ 《アクロス・ザ・スターズ》

(『スター・ウォーズ/クローンの攻撃』より愛のテーマ)

アンネ=ゾフィー・ムター(ヴァイオリン)

ジョン・ウィリアムズ(指揮)

ジョン・ウィリアムズ 『スター・ウォーズ』より〈アナキンのテーマ〉

アンネ=ゾフィー・ムター(ヴァイオリン)

ジョン・ウィリアムズ(指揮)

ジョン・ウィリアムズ 『インディ・ジョーンズ 最後の聖戦』より

ヴァイオリンとオートバイのためのスケルツォ

アンネ=ゾフィー・ムター(ヴァイオリン)

ジョン・ウィリアムズ(指揮)

ジョン・ウィリアムズ 『スター・ウォーズ エピソード 5/帝国の逆襲』から

〈帝国のマーチ〉

ジョン・ウィリアムズ(指揮)



3. 試聴の経過

前回に引き続き、スピーカーアキュライザーからのファイバリングケーブルにケーブルチューナーを装着し、ルーター→スイッチングハブ→PCの2本のLANケーブルにLANアキュライザーを使用しています。さらに、スイッチングハブに光城精工の仮想アース Crstal EpLを接続し、ルーターに自作の仮想アースを接続しています。

12月31日 10:00からの再配信を試聴しました。

開演前にウィリアムズとムターの対談があって、マルッキの指揮によるベートーヴェンの《プロメテウスの創造物》序曲から始まりました。序曲らしい軽快な演奏です。

ベートーヴェンの三重協奏曲ハ長調は、これもマルッキの指揮でムター、ブロンフマン、フェランデスによる演奏です。この曲は、カラヤン、オイストラフ、リヒテル、ロストロポーヴィチの格闘技のような演奏がありますが、今回の演奏は、ムターとブロンフマンの円熟した演奏に、若いフェランデスの気合いが入った演奏です。

ウィリアムズの『シンドラーのリスト』のテーマ以下の曲は、ウィリアムズの映画音楽の曲のヴァイオリン、チェロ、ピアノのための編曲版であったり、ヴァイオリンとオーケストラのための編曲版であったり、オリジナルのオーケストラ曲であったりと多彩なプログラムで、ウィリアムズ自身の指揮で映画のテーマ音楽らしく華やかに、そして痛快に演奏されていきます。

インディ・ジョーンズやスター・ウォーズのテーマ音楽はTVの番組などで聴いた記憶があり、オーケストラのライブはさすがに迫力があります。





4. まとめ

LAN アクキュライザーと Crstal EpL の効果により、三重協奏曲の三つの楽器の質感もオーケストラによる映画音楽の響きもリアルに再現されていました。

以上